

総合資源エネルギー調査会
発電コスト検証ワーキンググループ（第7回会合）
議事概要

日時：平成27年5月11日（月）10:30～11:45

場所：経済産業省本館17階国際会議室

議題：発電コストなどの検証に関する報告（案）について

出席者：

山地憲治座長（地球環境産業技術研究機構理事・研究所長）

秋元圭吾委員（（公財）地球環境産業技術研究機構システム研究グループリーダー）

荻本和彦委員（東京大学生産技術研究所特任教授）

増井利彦委員（（独）国立環境研究所社会環境システム研究センター室長）

松尾雄司委員（（一財）日本エネルギー経済研究所研究主幹、OECDコスト試算専門家会合副議長）

山名 元委員（原子力損害賠償・廃炉等支援機構副理事長、京都大学名誉教授）

欠席者：

秋池玲子委員（ボストンコンサルティンググループ シニア・パートナー&マネージング・ディレクター）

植田和弘委員（京都大学大学院経済学研究科教授）

松村敏弘委員（東京大学社会科学研究所教授）

経済産業省

吉野大臣官房審議官、松尾総合政策課長、片岡大臣官房参事官、奥家需給政策室長、戸邊省エネルギー・新エネルギー一部政策課燃料電池推進室長・熱電併給推進室長、松山省エネルギー・新エネルギー一部新エネルギー対策課長、江澤省エネルギー・新エネルギー一部新エネルギー対策課調整官、高倉資源・燃料部政策課企画官、石崎電力・ガス事業部電力基盤整備課長、井上電力・ガス事業部電力基盤整備課電力需給・流通政策室長、畠山電力・ガス事業部原子力政策課長

内閣官房

吉川内閣官房副長官補室参事官

内閣府

宮原政策統括官（経済社会システム担当）付企画官（社会基盤担当）

環境省

川上地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室長

発電コスト検証ワーキンググループ（第7回会合） 議事概要

1. 「長期エネルギー需給見通し小委員会に対する発電コスト等の検証に関する報告（案）」等について事務局から説明。
2. 委員からの主な意見は以下のとおり。
 - 報告（案）について、出来るだけデータの出典元を明記すべき。
 - 今回の発電コストの検証は意義深いものであり、世界的に見ても参考となる内容が含まれている。報告（案）について、英訳したものを作成し、積極的に発行して欲しい。
 - 試算に当たっては、新設プラントの稼働期間全体におけるコスト総額から kWh あたりの平均値を算出して、発電コストとしていることを明記すべき。
 - 発電コストの試算結果について、実質額である旨を明記すべき。
 - 試算の前提となっている、割引率の考え方について明記すべき。
 - 発電コストの試算シートについて、可能であれば公開して欲しい。
 - 系統安定化費用は、世界的にも考え方がまだ整理されておらず、試算もあまり行われていないため、本ワーキンググループの整理は国際的にも貢献できるものになりうる。考え方及び試算結果を世界に発信することは有益。
3. 「長期エネルギー需給見通し小委員会に対する発電コスト等の検証に関する報告（案）」は、議論の結果、山地座長に一任となった。